

## 自動運転のしくみを学ぶプログラミングワークショップ 日本科学未来館を皮切りに 各地域の科学館4ヶ所で実施

日本科学未来館(略称:未来館、館長:毛利衛)は、全国科学館連携協議会と共催で、ワークショップ「自動運転で動く車のしくみ」の全国展開を実施します。

近年、人工知能(AI)の進展などにより自動運転車が現実のものになりつつあります。このような背景をふまえ、未来館では、自動車メーカーのビー・エム・ダブリュー株式会社と共同で、次世代を担う子どもたちが自動運転に関する技術を学び、自動運転のある未来と一緒に考えるワークショップを企画・開発しました。本ワークショップは全国各地の子どもたちにも学んでもらうため、全国科学館連携協議会に加盟する科学館でも実施されます。このたび、2017年度の実施館として、情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ、千葉市科学館、新潟県立自然科学館と、半田空の科学館の4館が決定しましたのでお知らせします。本ワークショップは、未来館がこれまで開発・実施してきた「ロボット頭脳系」等の実験教室のノウハウや、ビー・エム・ダブリュー株式会社の自動運転に関する技術や知識が活かされています。ワークショップでは、「カーブを曲がる」「信号を見る」「駐車する」など自動運転の動作をプログラミングし、実際に動かす体験を通して、論理的に物事を考える力を育てるとともに、自動運転技術とともに暮らす未来を考えていきます。

未来館では本事業を通じ、全国各地の子どもたちにプログラミングの面白さを体験できる機会を提供するとともに、実施科学館が継続的に本ワークショップを運用する契機となることを目指しています。

未来館では本事業の全国展開に先立ち、キックオフイベントとし本ワークショップを、8月27日(日)に実施し、取材会を設けます。(取材会の詳細については、8月21日(月)頃お知らせいたします。)

ぜひ貴媒体において、ご取材、ご掲載くださいますよう、お願いいたします。

### ■ 実施館4館での開催

#### 【事業概要】

事業名 ワークショップ「自動運転で動く車のしくみ」全国展開事業  
主催 実施館(情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ、千葉市科学館、新潟県立自然科学館、半田空の科学館)  
全国科学館連携協議会  
共催 日本科学未来館  
協賛 ビー・エム・ダブリュー株式会社  
実施期間 2017年10月～2018年3月  
本事業に関する問い合わせ: 全国科学館連携協議会(日本科学未来館内)TEL:03-3570-9151

#### 【実施場所】

実施場所 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ(香川県高松市サンポート)  
問い合わせ 電話番号 087-822-0111

実施場所 千葉市科学館(千葉県千葉市中央区中央)  
問い合わせ 電話番号 043-308-0511

実施場所 新潟県立自然科学館(新潟県新潟市中央区女池南)  
問い合わせ 電話番号 025-283-3331

実施場所 半田空の科学館(愛知県半田市桐ヶ丘)  
問い合わせ 電話番号 0569-23-7175

[取材に関するお問い合わせ] 日本科学未来館 事業部 展示企画開発課 広報普及担当  
TEL:03-3570-9192 / FAX:03-3570-9150 / E-mail: press@miraikanjst.go.jp

### ■日本科学未来館でのキックオフイベント

イベント名	特別ワークショップ「自動運転で動く車のしくみ」
開催日時	2017年8月27日(日)10:10-16:30 ※同内容のイベントを、9月10日(日)にも実施します。
開催場所	日本科学未来館 3階実験工房
定員	10名(応募多数の場合は抽選)
対象	小学校4年生以上のクラブMiraikan会員
参加費	無料
応募方法	クラブMiraikanにご入会いただいた上で、下記ウェブサイトより応募ください。 <a href="https://club.miraikan.jst.go.jp/friendship/event/eventdetail/1708010621735.html">https://club.miraikan.jst.go.jp/friendship/event/eventdetail/1708010621735.html</a>
応募〆切	2017年8月15日(火)17:00
主催	日本科学未来館、ビー・エム・ダブリュ株式会社

#### 内容と当日のスケジュール(予定)

自分でプログラミングした自動運転ロボットでオリジナルコースにチャレンジします。タブレットを使ってプログラミングをする他、午後には実際の車を見ながら自動運転に関する技術を学び、自動運転のある未来を一緒に考えます。

#### 午前 (10:10~12:30)

- ・運転と自動運転の違いを考えよう
- ・ロボットが動くしくみを知ろう
- ・プログラミングをしてロボットを走らせよう①

#### 午後 (13:30~16:30)

- ・実際の車に備わっている最新の技術を確認してみよう
- ・自動運転車に必要なことは何かを考えよう
- ・プログラミングをしてロボットを走らせよう②
- ・コースを走りきるロボットをつくろう
- ・新しい技術と私たちのくらしの関わりについて考えよう



自動運転ロボットを走らせよう！



車線を認識する自動運転車の技術